

三条高校 1 年次英語の学びロードマップ2022 (教員用)

2022年4月6日版

	4月	5月	6月	7月	夏期休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬期休業	1月	2月	3月	春期休業	
英 コ ー （ 計 画 ）	Lesson1 Friendship in the Digital Age 「デジタル時代における友だち作り」 □音節とアクセント □ブレイズリーディング □英語の語順 I (文型①) SV/SVC/SVO/SVOO/SVOC/There's/are	Lesson2 Expos Past, Present, and Future 「万博における日本の関わりと、未来の万博の役割」 □文のアクセント □イントネーション □パラグラフの構成 □動詞の形 I (時制) □現在過去完了形・完了進行形	Lesson3 The Fascinating World of a Professional Storyteller 「1人のアメリカ人女性を魅了した日本の伝説話の世界」 □英語のリズム □時間的順序・列挙 □動詞の形 II (助動詞 態) □use to do /could/助動詞を含む受動態 (canbedone/willbedone)	Lesson4 Changing Behavior in Unique Ways 「人々の行動をよい方向に変えるための『仕掛け』とは」 □強く発音される語 (機能語) の変化 □例示・追加 □動詞の形 III (準動詞①) □使役動詞+O+do/S+V+O+todo		Lesson5 A Journey to Peace 「ルワンダ大虐殺を生き延びた1人の女性の物語」 □アクセントの基本ルール① (特殊語尾) □言い換え・要約 □英語の語順 II (文型②、準動詞②) □知識動詞+O+do/知覚動詞+O+分詞	Lesson7 Biologging: Discovering Animals' Secrets 「バイオロギング」 □音の連結 (リエゾン) □事実と意見の区別 □英語の語順 IV (関係副詞) □関係副詞 (when/where/why/how)	Lesson9 Surviving in the Information Age 「玉石混交の膨大な情報から真実にたどり着くための向をすべきか」 □アクセントの基本ルール② (名 [形] 前後) □比較・対照 □英語の語順 III (関係代名詞) □関係代名詞の継続用法	Lesson10 The Spirit of Zen: Less is More 「『禅』の精神とは何か、そして現代の世界に与えた影響とは」 □音の脱落 (リダクション) □原因と結果 □動詞の形 IV (仮定法) □仮定法過去/仮定法過去完了 /wish~/asif~							
小 テ ス ト 関 係	[通年] 単語テスト (LEAP): 範囲LEAPに記載。英単語の意味を日本語で記述する問題。30語に厳選。週最後の英 C I の授業で実施。 週明け月曜日に追試予定。															
	[通年] リスニングテスト (リスニングラボラトリー-Basic β): 範囲はUNIT1つずつ実施。(計20Unit) 英語を聞いて選択後する問題 (4択)。毎週月曜日の英 C I で実施。															
論 理 ・ 表 現	□時制	□態、	□不定詞	夏休みの課題		□動名詞	□ 分詞	□ 関係代名詞	□ 関係副詞	□ 仮定法		□ 仮定法	□比較	□ 群動詞		
	[通年]: 各Lesson 終了後、暗唱用例文テスト実施。和文英訳10題。うるし塗り方式。前後期切り替え時にリセット。															
	[通年]: スタディサブリを利用した自主学習の推進															
	科目説明: 文法項目を学びつつ、既習事項を基に表現する力を学ぶ。															
考 査 ・ 模 試 関 係	・到達度テスト① 中学校の基礎・基本が問われるテスト。中学時の学習において身につけていない項目や弱点を明確に。	・前期中間考査	・校内実力テスト① (ベネッセ総合学力テスト) 7月模試 全国偏差値 16期: 50.1 14期: 未実施 目標点設定・自己採点入力		・課題テスト① ・全統高1模試	・前期末考査	・到達度テスト②	・校内実力テスト② (ベネッセ総合学力テスト) 11月模試 全国偏差値 16期: 51.2 15期: 51.2 目標点設定・自己採点入力		・課題テスト② ・校内実力テスト③ (ベネッセ総合学力テスト) 1月模試 全国偏差値 16期: 51.5 15期: 51.5 目標点設定・自己採点入力	・後期末考査	・全道学力テスト				
講 習 ・ 課 題 関 係	GW課題配布 「高校の基礎固め」 □基本語順 □名詞・限定詞 □文の種類	週末課題について検討:	模試に向けて (課題) ・使用テキスト: WINSTEP Division vol.1 模試解き直し 夏期休業課題 □助動詞 到達度テスト連動課題: スタディサ	・夏期講習 (5日間) 使用テキスト: (ラーンズ) WINSTEP Division vol.2		模試に向けて (課題) ・使用テキスト: (ラーンズ) WINSTEP Division vol.2より		模試解き直し & 模試に向けて (課題) 連動課題: スタディサブリ	・冬期講習 (6日間) 使用テキスト: (ラーンズ) WINSTEP vol.3		模試解き直し		スタディサブリの活用 【比較・仮定法・接続詞】	春期休業課題 □基本確認 □語順トレーニング □英表教科書未実施分の解答		
資 格 ・ 検 定 関 係		・第1回英語検定 合格者 (昨年) 3級: 1名 目標: 準2級以上! (3級は1年次1回のみ受験可)				・第2回英語検定 (1) 合格者 (昨年) 準2級: 5名 目標: 準2級以上!	・第2回英語検定 (1) 合格者 (昨年) 準2級: 5名 目標: 準2級以上!	・GTEC (全員受験) 第2回英語検定 (1) GTEC結果 Total: [749.2] (747.1) R: [151.4] (156.4) L: [165.3] (160.1) W: [208.5] (197.8) S: [224.0] (229.3)		・第3回英語検定 (1) 合格者 (昨年) 準2級: 17名 2級: 1名 目標: 準2級以上!	・第3回英語検定 (2) 合格者 (昨年) 準2級: 17名 2級: 1名					

Can-Do List for Obihiro Sanjo high school students 2022

GRADE	1年	2年	3年
技能検定の目安	英検3級 CEFR A1	英検準2級 CEFR A2	英検2級 CEFR B1
読むこと	<input type="checkbox"/> 簡単な物語や身近なことに関する文章の概要や必要な情報を理解することができる。 <input type="checkbox"/> 平易な英語で書かれた説明文を注語などを参考にしながら内容を理解することができる。	<input type="checkbox"/> 身近な話題の説明文やエッセイなどを読み、その概要の理解や論理的に理解することができる。 <input type="checkbox"/> 英語で書かれたポスターやチラシをみて、その概要を速やかにつかむことができる。	<input type="checkbox"/> 現代の問題など一般的に関心の高いトピックを扱った文章を辞書を使わずに読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる。 <input type="checkbox"/> 600語程度のまとまりのある説明文の論理的な理解や物語文における心情を把握したり、実用的な文章から必要な情報を速やかに得ることができる。
聞くこと	<input type="checkbox"/> 教科書の英語を聞いて、大まかに内容を理解することができる。 <input type="checkbox"/> JET/ALTの英語をジェスチャーなどを借りながら理解できる。	<input type="checkbox"/> 身近な話題の英語を聞いて、その概要を把握することができる。 <input type="checkbox"/> JET/ALTの話す英語を聞き、概要を把握することができる。	<input type="checkbox"/> 日常生活での情報・説明を聞き取ったり、まとまりのある内容を理解することができる。 <input type="checkbox"/> JET/ALTの話す英語を聞き、適切な英語でそれに関する質問に答えることができる。
話すこと (やりとり)	<input type="checkbox"/> JET/ALTの話す英語を聞き、簡単な英語でそれに関する質問に答えることができる。	<input type="checkbox"/> JET/ALTの話す英語を聞き、適切な英語で答えることができる。	<input type="checkbox"/> JET/ALTの話す英語を聞き、それについて自分の意見を根拠や具体例などを示しながら英語で話すことができる。
話すこと (発表)	<input type="checkbox"/> 自分のことを簡単な英語で紹介することができたり、教科書の英文を読み、自分の考えや意見を簡単な英語で相手に伝えることができる。	<input type="checkbox"/> 自分の考えなどを事前に準備して、メモなどの助けがあれば、聞き手を混乱させないように馴染みのあるトピックや自分に関心のある事柄について語るすることができる。	<input type="checkbox"/> 自分の関心事であれば、社会の状況について、自分の意見を加えてある程度すらすらと発表し、聴衆から質問があれば相手に理解できるように答えることができる。
書くこと	<input type="checkbox"/> 教科書の1パートのサマリーを本文の表現を利用して、書くことができる。 <input type="checkbox"/> 教科書にある表現や基礎的な英語を用いて、1文~2文の英語を書くことができる。	<input type="checkbox"/> 身近な話題について、例示をしながら自己の考えを70語程度の英語で表すことができる。 <input type="checkbox"/> 教科書の英文を読み、それに対する自分の意見を70語程度の英文で書くことができる。	<input type="checkbox"/> あるテーマについての自分の意見などを英語で論理的に書くことができる。 <input type="checkbox"/> 600語程度の英文を読み、その概要を英語でまとめることができる。

三条高校3年次英語の学びロードマップ【教員用】 ※考査作成担当等を削除し、生徒用を作成し配布予定。

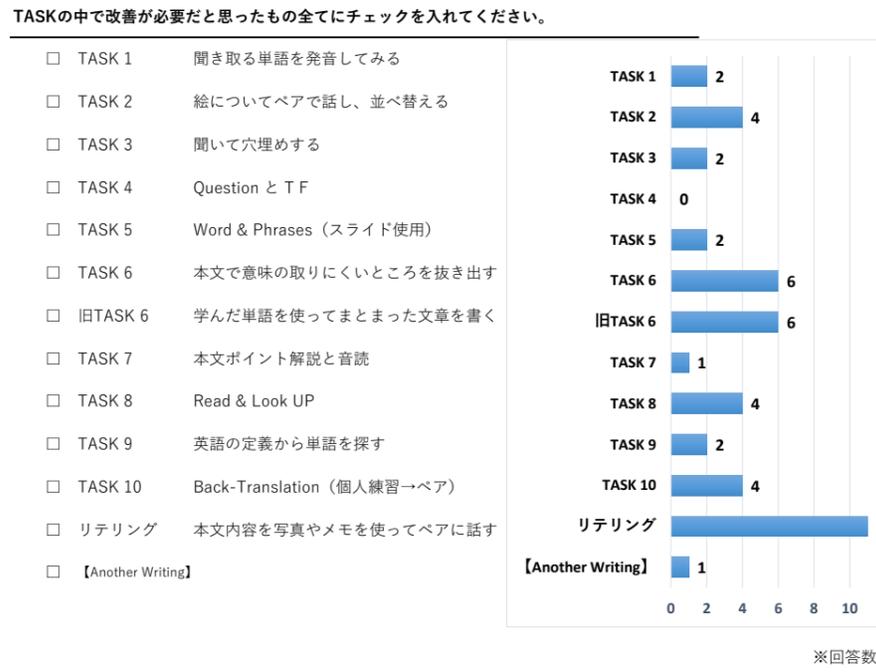
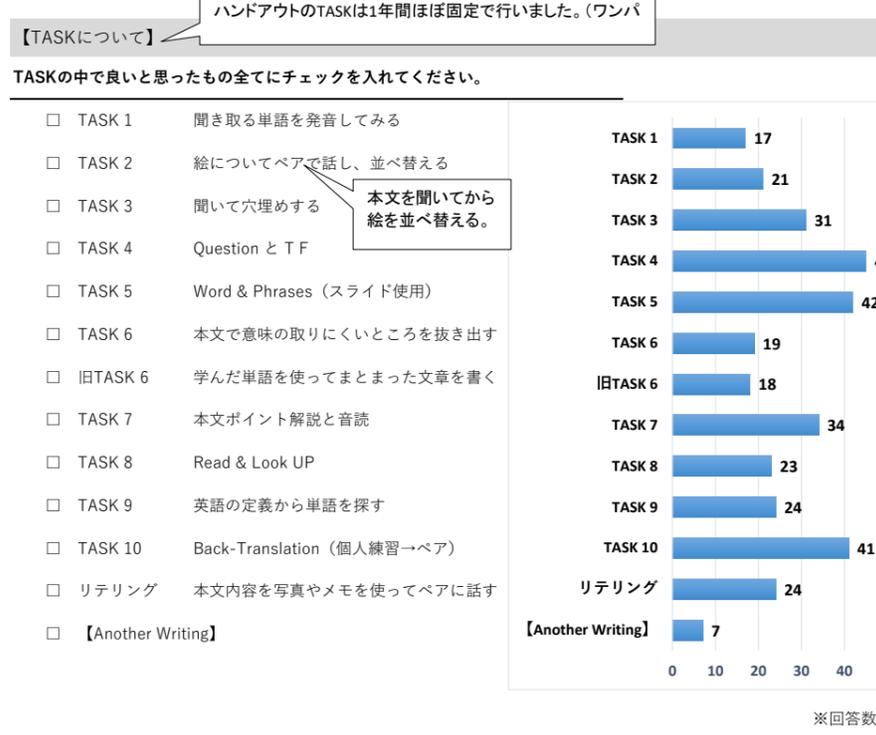
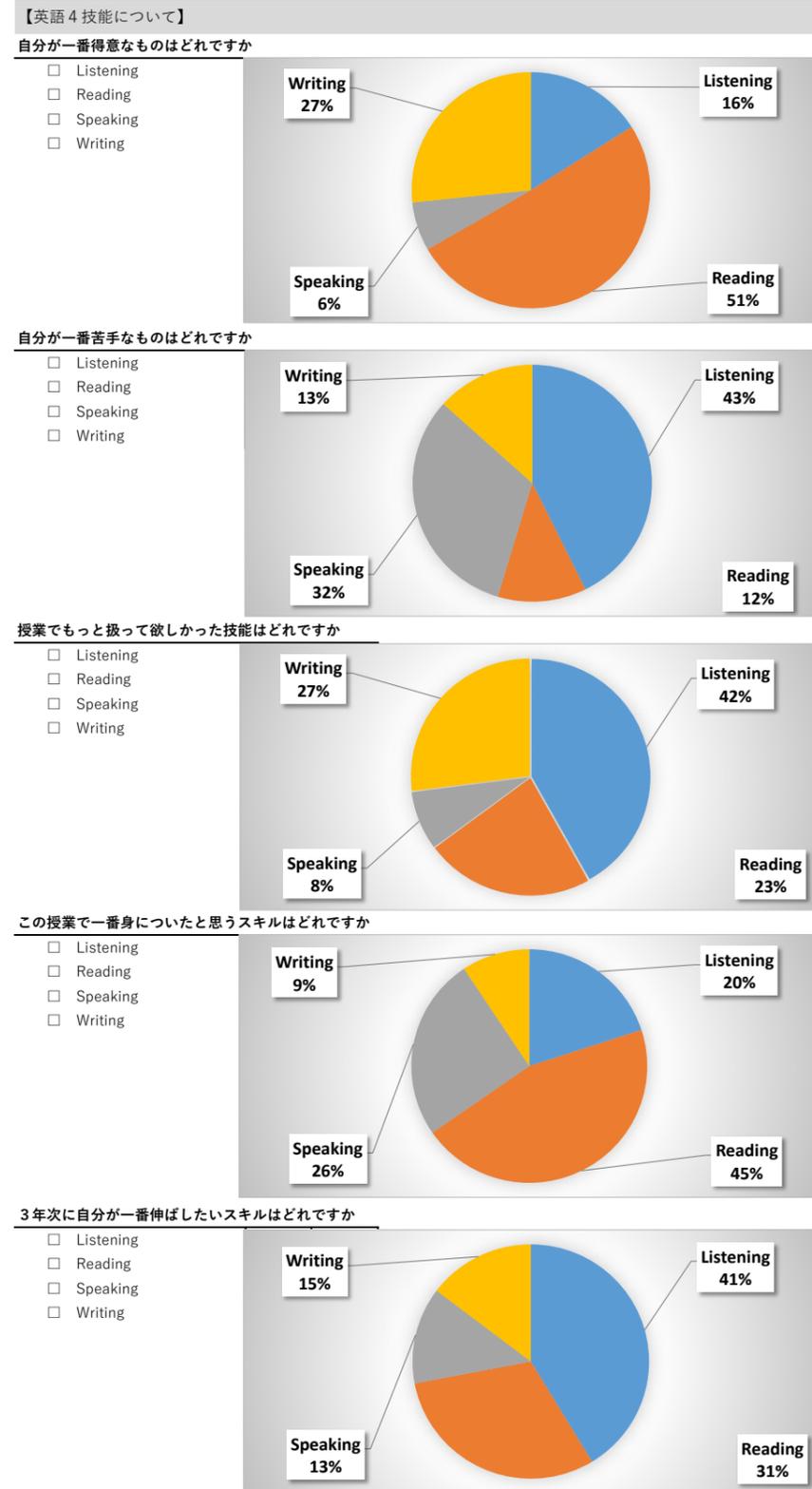
2021年4月5日作成版

科目	担当	4月	5月	6月	7月	夏期休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬期休業	1月	2月	3月	
必修	コ英Ⅲα(4)	杉崎・鈴江・村井	Lesson 2 Cleaning the Oceans:One Young Man's Dream	Lesson 3 The Value of Practice:Ten Thousand Hours to	前期中間考査 杉崎	Lesson 5 Facing Your Marshmallow Problem	Lesson 9 A Brief History of Humans		Lesson 10 Happiness Is a Journey	前期末考査 鈴江	Lesson 10 Happiness Is a Journey	重要問題演習 英語(リーディング) 重要問題演習 英語(リスニング)	後期中間考査 村井	英語(リーディング) 40minutes×14 英語(リスニング)	□取り扱うLessonについては、生徒に読ませたい内容のものを選択。 □共通ハンドアウトは使用しないが、前年度のものを大いに活用させていただく。	
			[通年] 単語テスト(Word Navi): 範囲はUNIT 5つ分(50語全て出題) 英単語の意味を選択する問題(4択)。週1回実施し、翌週返却。													
			[通年] Next Stage小テスト。週1回実施し、翌週返却。													
			[通年] 必修英語表現集テスト。週1回実施し、翌週返却。												小テスト(3種類) □Word Navi: 1年次使用したものを再度行う(案)。 □Next Stage: 準拠チェックテストを使用。準拠の得点管理表で範囲を提示。	
	コ英Ⅲβγ(4)	千葉	Lesson 2 Cleaning the Oceans:One Young Man's Dream	Lesson 3 The Value of Practice:Ten Thousand Hours to	前期中間考査 千葉	Lesson 5 Facing Your Marshmallow Problem	Lesson 9 A Brief History of Humans		Lesson 10 Happiness Is a Journey	前期末考査 千葉	Lesson 10 Happiness Is a Journey	Lesson 6 Eco-friendly Farming of Bluefin Tuna	Lesson 8 Life Without Magic	Lesson 8 Life Without Magic		
選択科目	リスニング(1)	鈴江・千葉・杉崎・村井	リスラボ Unit 1 Unit 2	リスラボ Unit 3 Unit 4 単元テスト① [30min]	リスラボ Unit 5 Unit 6 単元テスト②	リスラボ Unit 7 Unit 8 単元テスト③		リスラボ Unit 9 Unit 10 単元テスト④	リスラボ Unit 11 Unit 12 単元テスト⑤	リスラボ Unit 13 Unit 14 単元テスト⑥	リスラボ Unit 15 Unit 16 単元テスト⑦	リスラボ Unit 17 Unit 18 Unit 19 Unit 20	□テキスト: [Listening Laboratory]と[分野別10min]で授業を進める。 □単元テスト①～⑦ →テキスト「Listening 30×7」を使用。			
	英語アドバンスト(2)	千葉・村井	Unit 1 記憶力	Unit 2 新聞配達 Unit 3 フェアトレード	前期中間考査 千葉	Unit 4 自転車 Unit 5 夫婦愛	Unit 6 住居 Unit 7 異文化理解		Unit 8 植物	前期末考査 村井	Unit 9 採用試験 Unit 10 宇宙	Unit 11 人物 Unit 12 親子愛	Unit 13 自然・天気	後期中間考査 千葉	Unit 14 論文 Unit 15 観光	
	表現のための英語(2)	杉崎・千葉・鈴江	1 時制(1) 2 時制(2)	3 時制(3) エッセイライティング①	前期中間考査 杉崎	4 助動詞(1) エッセイライティング②	6 条件・仮定(1) エッセイライティング③		8 態 エッセイライティング④	前期末考査 鈴江	9 不定詞・動名詞(1) 10 不定詞・ エッセイライティング⑤	11 分詞 12 関係詞(1)	13 関係詞(2)	後期中間考査 杉崎	14 比較 15 否定	□エッセイライティング①～⑤ →テキスト「ライティングメソッド」(WiFi使用可であれば、スマホで)電子化したエッセイを送信し添削を受ける。 ①「高校生はスマートフォンをもつべきか」 ②「将来の職業」 ③「家庭でのインターネット使用の制限」 ④「自動運転自動車の賛否」
自由選択	上級英語(2)	鈴江・杉崎	Chapter1 教育と疾病	Chapter2 最後のメッセージ Chapter3 目の大きさと脳	前期中間考査 鈴江	Chapter4 液体燃料問題 Chapter5 貴重な教訓	Chapter6 コークVSペプシ Chapter7 国際語として		Chapter8 睡眠の役割	前期末考査 杉崎	Chapter9 口論と真実 Chapter10 オーガニック	Chapter11 自動運転車 Chapter12 AIと仕事	Chapter13 行動の背景 Chapter14 災害と温暖化	Chapter15 ビッグデータ Chapter16 『事実』なるもの		
	中級英語(2)	村井	Lesson 1 切り花の国際取引	Lesson 2 トランポリンの歴史 Lesson 3 海洋に浮かぶプラスチックごみ	前期中間考査 村井	Lesson 4 期間限定 Lesson 5 人によって味覚が異なる	Lesson 6 雪にまつわる興味深い事実 Lesson 7 おもてなし		Lesson 8 食品のマーケティング	前期末考査 村井	Lesson 9 冬は寒いほど塩が必要 Lesson 10 安全ガラスの誕生秘話	Lesson 11 食物アレルギーになる原因とは Lesson 12 家畜への抗生物質の使用	Lesson 13 傍観者効果の解明 Lesson 14 マルハナバチの記憶間違い	Lesson 15 インドハゲワシ絶滅の代償		

(参考資料)
2年次最後の授業で、思い立ってやってみました。参考になるところはあまりないかと思いますが、共有したいと思います。

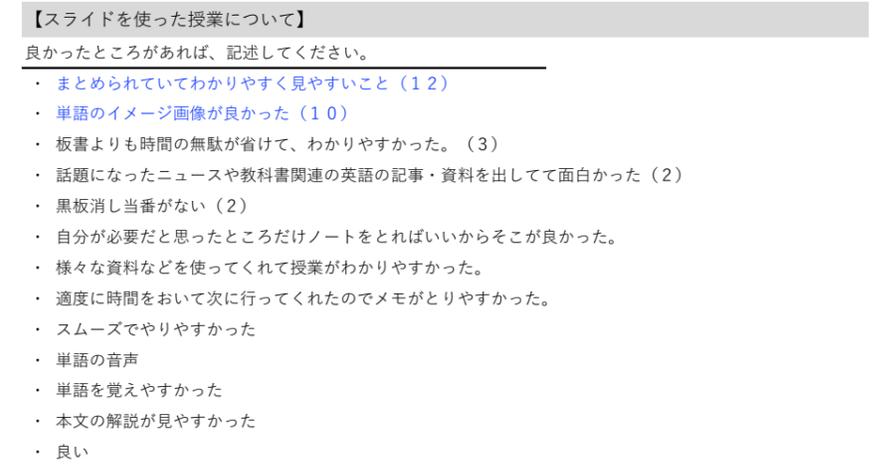
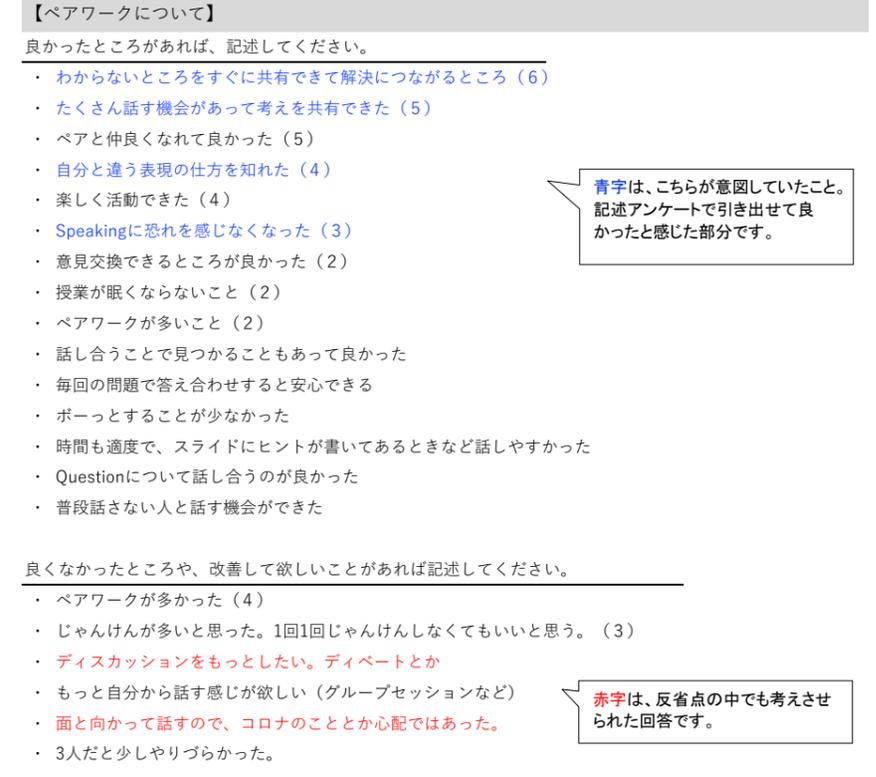
コミュニケーション英語Ⅱ 授業アンケート (αクラス)

2021年3月23日 (火) 実施



※チェックをつけた項目について、理由や改善案があれば記述してください

- ・もう少し時間が欲しかった(Task10)
- ・旧Task6は毎Partは正直厳しい。単語によって話題が限られ時間がかかる。Lesson毎の方が良いと思う。
- ・本文の日本語訳とうまくつながらなかった。



【記述欄(要望等)】

本文の文法などでネクステやbeと対応するところがあったら教えて欲しい。

三条高校2年次英語の学びロードマップ

2020年3月作成版

	4月	5月	6月	7月	夏期休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬期休業	1月	2月	3月	春期休業	
コ英Ⅱ (5)	Lesson 1: Eliza Siddmore and Japanese Cherry Blossoms □動名詞の意味上の主語 □同格(名詞+名詞)		Lesson 2: Keisuke Iwaya and the Pursuit of Dreams □動詞+完了形 □不定詞の否定形 □不定詞+受け身	Lesson 3: A Small Grain with a Big Impact □無生物主語構文 □不定詞+完了形 □動詞+受け身		Lesson 4: 2100: A World with, or without, Sea Turtles? □as if+V □疑問詞+to do □未来進行形	Lesson 5: Running a Business for the Poor □二重否定 □thereを用いた表現 □過去完了進行形	Lesson 6: The Living Library □分詞構文の否定 □結果を表す不定詞 □挿入	Lesson 7: More than Shelters □現在完了進行形 □betodo □If Swere to V, Swould		Lesson 8: Artificial Intelligence □完了形分詞構文 □未来完了形 □仮定法現在		Lesson 9: Sapeur □独立分詞構文 □倒置 □完了形の分詞構文の受け身		Lesson 10: Larry Page and the Dream of Google □All you have to do is □manage to do □It seems like	
科目説明	4技能のいくつかを組み合わせ、コミュニケーションを支える語彙・語法・文法を身につけつつ、理解力・表現力															
[通年]	単語テスト(Word Navi): 範囲はUNIT 5つ分(50語全て出題)文中の英単語を英語で選択する問題(4択)。毎週 曜日実施。															
[通年]	週末課題→小テスト 文法の復習(テキスト: be Discover, Next Stage)に取り組み。毎週月曜日に小テストと課題の点検及び解答。															
[通年]	リスニング (テキスト: Focus on listening)に取り組み。毎週月曜日の授業で実施。(全20回Training 1-20)															
総合英語講読 (3)	Unit 1-3 □文化と歴史 □エネルギー問題 □食文化 [構] It, 不定詞	Unit 4-6 □ビジネス □英語学習 □ジェンダー論 [構] 動名詞、分詞	Unit 7-9 □環境 □言語 □人体・医学 [構] 関係詞、	Unit 10-12 □都市問題 □地球の資源 □教育 [構] 助動詞、条件		Unit 13-15 □科学技術 □発明 □労働 [構] 接続詞、譲歩構文	Unit 16-18 □会話 □統計 □エッセイ [構] 比較、その他の構文	Unit 19-20 □労働 □産業 [演習] 広告、記事、説明文、グラフ	[演習] チラシ、広告、説明文、記事、物語	[演習] 説明文、資料、電子メール、説明文、グラフ		[演習] チラシ、広告、説明文、記事、物語	[演習] 討論、広告、手紙、説明文、物語	[演習] 討論、広告、手紙、説明文、物語		
科目説明	長文読解を中心とした総合的な英語力を身につける															
審査・模試関係	到達度テスト① 中学校の基礎・基本が問われるテスト。中学時の学習において身につけていない項目や弱点を明確に。		前期中間考査	校内実力テスト①(ベネッセ総合学カテスト) 7月模試 51.4(49.4)		課題テスト①	前期中間考査 模試は、自分にとって 最高の問題集 。 7月模試への取り組みを振り返り、計画的に事前学習。	到達度テスト②	校内実力テスト②(ベネッセ総合学カテスト) 後期中間考査 11月模試 51(49.4)			課題テスト② 校内実力テスト③(ベネッセ総合学カテスト) 1月模試 49.4(50.5)	後期中間考査	全道学カテスト		
講義・課題関係	GW課題配布 □		模試に向けて(課題) 練習問題の配布と確認	夏期講習(6日間) 使用テキスト: ()			模試に向けて(課題) 練習問題の配布と確認 使用テキスト: WINSTEP		模試に向けて(課題) 練習問題の配布と確認 使用テキスト: WINSTEP		冬期講習(6日間) 使用テキスト: ()		模試解き直し	模試解き直し	(講習) 使用テキスト: [未定]	
資格・検定関係			第1回英語検定(1次)	第1回英語検定(2次) 英検合格者 2級: 2(1) 準2級: 4(7) 3級: 1(1)			第2回英語検定(1次) 英検合格者 2級: 10(4) 準2級: 10(8)		GTEC(全員受験) 第2回英語検定(2次) GTECに向けて: 形式等の説明&練習			第3回英語検定(1次)	第3回英語検定(2次) 英検合格者 2級: 21(16) 準2級: 18(12)			
目標	準2級以上! (3級以上1年次1回のみ受験可)															
目標	2級以上!															
目標	2級以上!															

Can-Do List for Obihiro Sanjo high school students 2020

GRADE	1年	2年	3年
技能検定の目安	英検3級 CEFR A1	英検準2級 CEFR A2	英検2級 CEFR B1
読むこと	□ 簡単な物語や身近なことにに関する文章の概要や必要な情報を理解することができる。 □ 平易な英語で書かれた説明文を語注などを参考にしながら内容を理解することができる。	□ 身近な話題の説明文やエッセイなどを読み、その概要の理解や論理的に理解することができる。 □ 英語で書かれたポスターやチラシをみて、その概要を速やかにつかむことができる。	□ 現代の問題など一般的に関心の高いトピックを扱った文章を辞書を使わずに読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる。 □ 600語程度のまとまりのある説明文の論理的な理解や物語文における心情を把握したり、実用的な文章から必要な情報を速やかに得ることができる。
聞くこと	□ 教科書の英語を聞いて、大まかに内容を理解することができる。 □ JET/ALTの英語をジェスチャーなどを借りながら理解できる。	□ 身近な話題の英語を聞いて、その概要を把握することができる。 □ JET/ALTの話す英語を聞き、概要を把握することができる。	□ 日常生活での情報・説明を聞き取り、まとまりのある内容を理解することができる。 □ JET/ALTの話す英語を聞き、適切な英語でそれに関する質問に答えることができる。
話すこと(やりとり)	□ JET/ALTの話す英語を聞き、簡単な英語でそれに関する質問に答えることができる。	□ JET/ALTの話す英語を聞き、適切な英語で答えることができる。	□ JET/ALTの話す英語を聞き、それについて自分の意見を根拠や具体例などを示しながら英語で話すことができる。
話すこと(発表)	□ 自分のことを簡単な英語で紹介することができたり、教科書の英文を読み、自分の考えや意見を簡単な英語で相手に伝えることができる。	□ 自分の考えなどを事前に準備して、メモなどの助けがあれば、聞き手を混乱させないように馴染みのあるトピックや自分に関心のある事柄について語るすることができる。	□ 自分の関心事であれば、社会の状況について、自分の意見を加えてある程度すらすらと発表し、聴衆から質問があれば相手に理解できるように答えることができる。
書くこと	□ 教科書の1パートのサマリーを本文の表現を利用して、書くことができる。 □ 教科書にある表現や基礎的な英語を用いて、1文~2文の英語を書くことができる。	□ 身近な話題について、例示をしながら自己の考えを70語程度の英語で表すことができる。 □ 教科書の英文を読み、それに対する自分の意見を70語程度の英文で書くことができる。	□ あるテーマについての自分の意見などを英語で論理的に書くことができる。 □ 600語程度の英文を読み、その概要を英語でまとめることができる。

三条高校1年次英語の学びロードマップ【計画と実施の対比版】

2020年1月修正版

	4月	5月	6月	7月	夏期休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬期休業	1月	2月	3月	春期休業		
コ英Ⅰ(計画)	Lesson 1: Behind Kumamon 「くまもんの人気度」 □受け身 □to不定詞 □動名詞 科目説明: 総合的に4技能をバランス良く学ぶ。		Lesson 2: Hacking Your Brain 「スポーツの脳の使い方」 □進行形 □間接疑問 □分詞	Lesson 3: It's Always Sunny in Space! 「JAXAのSSP計画」 □助動詞 □名詞+分詞 □現在完了		Lesson 4: Malala: Fighting for Women's Rights 「女子が教育をうけられない事実」 □関係代名詞(主・目) □過去完了形 □関係代名詞what	Lesson 5: Mount Fuji 「富士山の文化的価値」 □同格that □原形不定詞 □節を導く形式主語	Lesson 6: (Donald Keene and His Love of Japan) 「外から見た日本」 □強調構文 □受け身の進行形 □付帯状況with	Lesson 7: Virtual Water 「仮想水」の概念 □関係代名詞非制限用法 □前置詞+関係代名詞 □関係副詞	Lesson 8: Wearable Robots May Change Our Life 「HALというロボットと山海教授の伝記的な事実」 □仮定法過去 □関係副詞非制限用法		Lesson 9: Biomimicry Inspired by Nature 「自然の事物を真似することで諸問題への解決策を見出そうとする科学分野」 □SVOC(分詞) □節のない仮定法 □分詞構文	Lesson 10: "His Holiness the 14th Dalai Lama" 「政治・宗教的指導者ダライ・ラマ」 □部分否定 □複合関係詞 □分詞構文の受け身				
	[通年] 単語テスト(Word Navi): 範囲はUNIT 5つ分(50語全て出題)英単語の意味を日本語で選択する問題(4択)。毎週火曜日のC英Ⅰか英表Ⅰの早い時間のクラスで実施。																
コ英Ⅰ(実施)	Reading skills Lesson 1: Behind Kumamon 「くまもんの人気度」 □受け身 □to不定詞 □動名詞	L2 P1 前期中間考査	Lesson 2: Hacking Your Brain	Lesson 3: It's Always Sunny in Space!		Lesson 4: Malala: Fighting for Women's Rights	前期期末考査	Lesson 4: Malala: Fighting for Women's Rights	Lesson 5: Mount Fuji	Lesson 6: (Donald Keene and His Love of Japan) GTEC	後期中間考査	Lesson 7: Virtual Water	Lesson 8: Wearable Robots May Change Our Life	後期末考査	【未】Lesson 9: Biomimicry Inspired by Nature 【未】Lesson 10: "His Holiness the 14th Dalai Lama" 新型コロナウイルス感染拡大に伴う家庭学習期間		
	[通年] 単語テスト(Word Navi): 範囲はUNIT 5つ分(50語全て出題)英単語の意味を日本語で選択する問題(4択)。毎週火曜日のC英Ⅰか英表Ⅰの早い時間のクラスで実施。																
英語表現Ⅰ(計画)	□時制	□助動詞	□態、SVOC, SVOC	□不定詞		□動名詞	□分詞	□関係詞	□比較	□仮定法		□仮定法	□文のつなぎ方				
	[通年]: スタディサプリを利用した自主学習の推進																
	科目説明: 文法項目を学びつつ、既習事項を基に表現する力を学ぶ。																
英語表現Ⅰ(実施)	□時制	前期中間考査	□助動詞		□態、SVO, O, SVO	前期期末考査	□不定詞	□動名詞	□分詞	GTEC	後期中間考査	□分詞	□関係詞	□関係詞	□比較	後期末考査	【△】比較 【△】仮定法 【未】文のつなぎ方
考査・模試関係	到達度テスト① 中学校の基礎・基本が問われるテスト。中学時の学習において身につけていない項目や弱点を明確に。	前期中間考査	校内実力テスト①(ベネッセ総合学力テスト) 7月模試 全国偏差値 13期: 50.6(50.3) (-) = 前年度 目標点設定・自己採点入力		課題テスト①	前期期末考査 模試は、自分にとって最高の問題集。 7月模試への取り組みを振り返り、計画的に事前学習。	到達度テスト②	校内実力テスト②(ベネッセ総合学力テスト) 後期中間考査 11月模試 全国偏差値 13期: 50.4(51) 目標点設定・自己採点入力				課題テスト② 校内実力テスト③(ベネッセ総合学力テスト) 1月模試 全国偏差値 13期: 50.5(50.4) 目標点設定・自己採点入力	後期末考査	全道学力テスト			
講習・課題関係(計画)		模試に向けて(課題) 使用テキスト:	模試向き直し 夏期休業課題 □時制 □助動詞 □受動態 到達度テスト連動課題: スタディサプリ		夏期講習(6日間) 使用テキスト:		模試に向けて(課題) 練習問題の配布と確認			冬期講習(6日間) 使用テキスト: (文英堂)	模試向き直し&模試に向けて(課題) 冬期休業課題 □準動詞 □関係詞 □比較		模試向き直し		(・講習) 使用テキスト: [未定] 春期休業課題 □仮定法 □文のつなぎ方		
講習・課題関係(実施)	GW課題配布 「高校の基礎固め」 □基本語順 □名詞・限定詞 □文の種類 □形容詞・副詞 □前置詞	模試に向けて(課題) 使用テキスト: WINSTEP 英語1 vol.1	模試向き直し 夏期休業課題 □時制 □助動詞 □受動態 到達度テスト連動課題: スタディサプリ		夏期講習(6日間) 使用テキスト: (数研出版)UNITE		模試に向けて(課題) 使用テキスト: WINSTEP 英語1 vol.1			冬期講習(6日間) 使用テキスト: (文英堂) [Reading Adventure]	模試向き直し&模試に向けて(課題) 冬期休業課題: □準動詞 □関係詞 □仮定法 WINSTEP 英語1 vol.1 連動課題: スタディサプリ		模試向き直し	家庭学習期間課題: スタディサプリ【比較・仮定法・接続詞】 春期休業課題 □基本確認 □語順トレーニング □英表教科書未実施分の解答	(・講習)		
資格・検定関係			第1回英語検定 合格者 3級: 6名 準2級: 3名 目標: 準2級以上! (3級は1年次1回のみ受験可)				第2回英語検定(1次) 合格者 準2級: 4名 目標: 準2級以上!	GTEC(全員受験) 第2回英語検定(2次) GTEC結果 Total: 747.1 R: 156.4(159.1) L: 160.1(164.3) W: 197.8(213.5) S: 229.3				第3回英語検定(1次) 合格者 準2級: 11名 2級: 1名 目標: 準2級以上!	第3回英語検定(2次)				

Google Classroom 配信履歴

月日	配信クラス	配信内容	備考
4月12日	担任団	習熟度クラス揭示	
4月12日	担任団	スタサプ登録状況について	
4月13日	担任団	スタサプ登録状況について	
4月13日	担任団	Googleアカウントの登録について	
4月14日	担任団	Googleアカウントの登録状況の確認について	
4月15日	担任団	Googleアカウントの未登録生徒への対応について	
4月18日	教員（1年次英語）	文構造の作成について	
4月20日	教員（1年次英語）	単語テストの試作品確認	
4月22日	教員（1年次英語）	英語の学習法について提案	
4月22日	生徒（年次）	授業ライブ配信（GoogleMeet）参加方法について	
4月24日	担任団	教員不在に関わるクラスの変更について（自然クラスへ）	
4月25日	生徒（年次）	各授業のクラスコード一覧揭示	
4月27日	生徒（英語全クラス）	GW課題②について	未実施生徒が若干名。
4月27日	生徒（年次）	スタディサブリGW課題配信の連絡	
5月2日	教員（1年次英語）	生徒の理解状況の共有	
5月2日	教員（1年次英語）	不在時の連絡調整	
5月6日	担任団	スタディサブリ課題提出状況確認	
5月9日	担任団	スタディサブリ課題提出状況確認	
5月10日	教員（1年次英語）	ワークシート作成案について	
5月10日	教員（1年次英語）	進捗確認表の共有	
5月12日	生徒（英語個別）	英語の学習方法について	
5月12日	生徒（英語全クラス）	Lesson1_本文の構造(PDF)	生徒の閲覧数不明
5月12日	担任団	1年次学習のロードマップ揭示	
5月13日	生徒（年次）	習熟度クラスコード再揭示（自然クラスからの切り替え）	
5月14日	生徒（英語個別）	英語の学習方法について	
5月14日	生徒（年次）	クラス未登録生徒への呼びかけ	
5月17日	生徒（英語個別）	英語の学習方法について	
5月18日	教員（1年次英語）	英語科内のスケジュール共有	
5月19日	生徒（英語個別）	英語の学習方法について	
5月20日	教員（1年次英語）	英語科内の共通認識に向けてGoogleドキュメント作成	
5月23日	生徒（英語全クラス）	リスニングテストについて（持参物の確認）	連絡の徹底
5月25日	生徒（英語全クラス）	中間考査範囲の揭示（PDF）	効率化
5月29日	生徒（英語全クラス）	リスニングテストについて（持参物の再確認）	忘れ物が多かったため
5月30日	教員（1年次英語）	コロナに関わる不在時シミュレーション	
5月31日	教員（1年次英語）	不在時の連絡調整	
6月1日	生徒（英語全クラス）	考査練習問題（PDF）と解答の提示	問題は紙で欲しいという生徒の申し出有。紙でも配布。
6月2日	生徒（英語全クラス）	授業プリントの訂正版の提示	効率化
6月7日	教員（1年次英語）	考査出題内容の確認	
6月7日	教員（1年次英語）	不在時の連絡調整	
6月8日	教員（1年次英語）	Googleフォームを使った課題の試作提案	
6月8日	生徒（英語全クラス）	教科書問題の解答提示	ペーパーレス化
6月15日	生徒（英語全クラス）	小テスト日程変更の連絡	効率化
6月16日	教員（1年次英語）	自習課題の連絡	
6月17日	教員（1年次英語）	授業関連データの共有	
6月17日	教員（1年次英語）	次週の計画表の提示	
6月17日	教員（1年次英語）	授業関連データの共有	
6月17日	生徒（英語全クラス）	高体連に伴う自習プリントの解答提示	ペーパーレス化
6月17日	生徒（英語全クラス）	授業内容補助「節」について	生徒の閲覧数不明
6月20日	生徒（英語全クラス）	忘れ物の連絡（単語テキスト）	写真を貼り付けることで、効果があった
6月20日	生徒（英語全クラス）	単語テストについて連絡	効率化
6月20日	生徒（英語全クラス）	授業に関わる連絡事項：翌日の持参物	効率化
6月21日	教員（1年次英語）	英文の読み上げ機能について情報共有	
6月23日	生徒（年次）	習熟度クラス再編成後クラスコード一覧揭示	
6月26日	生徒（英語全クラス）	リスニングテストの連絡/クラスの移動（習熟度クラス）	効率化
6月28日	生徒（英語全クラス）	英語科通信の提示と連絡	ペーパーレス化

Google Classroom 配信履歴

6月28日	生徒（英語全クラス）	朝学習について：授業内で説明	
6月30日	生徒（年次）	朝学習（英語）について（やり方の説明確認）	
6月30日	担任団	朝学習（英語）について（担任へのお願い）	
7月1日	教員（1年次英語）	朝学習の解説案提示	
7月1日	生徒（英語全クラス）	進研模試に向けて：単語プリント設置の案内	自学用。40名程度持って行った
7月1日	生徒（英語全クラス）	朝学習（News in Levels）の構文解説	生徒の閲覧数不明
7月2日	生徒（英語全クラス）	進研模試に向けて：作文問題課題配信と添削の案内	希望者のみ提出を呼びかける
7月3日	教員（1年次英語）	模試長文問題の構文案提示	
7月3日	生徒（英語全クラス）	進研模試に向けて：作文問題課題配信と添削の再案内	提出者約20名。
7月3日	生徒（英語全クラス）	進研模試に向けて：長文問題と解答の提示	20名程度持って行った（配置が遅かった）
7月4日	生徒（英語全クラス）	進研模試に向けて：長文問題の構文解説	生徒の閲覧数不明
7月5日	生徒（年次）	朝学習（英語）について（やり方の説明再確認）	
7月6日	生徒（年次）	朝学習クラス作成の通知と登録について	
7月7日	担任団	朝学習の連絡	
7月9日	教員（1年次英語）	進研模試について情報共有	
7月11日	生徒（年次）	朝学習の連絡	
7月15日	生徒（英語全クラス）	夏期講習のテキスト配布について	予習方法を理解できないものが多数。 紙面を正確に読まず、雰囲気を取り組む生徒が多い。
7月19日	生徒（年次）	朝学習の連絡	
7月19日	担任団	朝学習（英語）について（担任へのお願い）	
7月20日	教員（1年次英語）	論理表現における活動報告（SNS作成）	
7月20日	生徒（英語全クラス）	単語テストの連絡	連絡の徹底
7月20日	担任団	夏期講習について	
7月21日	教員（1年次英語）	論理表現で使えるwebサイト共有	
7月21日	生徒（年次）	夏期講習クラスコード一覧掲示	
7月21日	担任団	朝学習（英語）について（担任へのお願い）	
7月22日	生徒（年次）	朝学習の連絡	
7月23日	生徒（英語全クラス）	夏期講習1日目の解答解説の提示	出席停止生徒対応&ペーパーレス化
7月24日	生徒（英語全クラス）	夏期講習2日目の解答解説の提示	出席停止生徒対応&ペーパーレス化
7月25日	教員（1年次英語）	講習テキスト長文の解釈について情報共有	
7月25日	生徒（英語全クラス）	夏期講習3日目の解答解説の提示	出席停止生徒対応&ペーパーレス化
7月26日	生徒（英語全クラス）	夏期講習4日目の解答解説の提示	出席停止生徒対応&ペーパーレス化
7月27日	教員（1年次英語）	講師の不在時の連絡調整	
7月27日	教員（1年次英語）	講習について反省と情報共有1	
7月27日	生徒（英語全クラス）	夏期講習5日目の解答解説の提示	出席停止生徒対応&ペーパーレス化
7月28日	教員（1年次英語）	講習について反省と情報共有2	
7月30日	教員（1年次英語）	高英研に向けての動作確認	
8月2日	教員（1年次英語）	高英研に向けて試作の提示	
8月2日	教員（1年次英語）	課題テスト作成データのやり取り	

朝学習 英語科 (火曜日・金曜日)

第1弾： 英語で世界のニュースを読む (“News in Levels”: newsinlevels.com)

1. 意義・目的

英語の学習には単語力が重要なのは言うまでもありません。

皆さんは単語学習として「LEAP」を使用して学んでいますが、これだけでは十分とは言えません。

やはり、目指すべきは、

- (1) 学んだ単語（語彙）に、別の形（リスニング・リーディング）で出会った時に、瞬時に意味がわかる
 - (2) 学んだ単語が即座に頭に浮かんで、それを使って話したり書いたりできる
- この2点です。

朝学習では、

「(1) 学んだ単語（語彙）に、別の形（リスニング・リーディング）で出会った時に、瞬時に意味がわかる」ことを意識して、英文をたくさん読んだり、聞いたりしていきましょう。（以下に紹介するやり方は、特にリーディングの力を伸ばすための練習です。）

2. 準備

- (1) タブレット PC、イヤホン、（推奨：単語帳もしくはノート）

3. 方法

- (1) タブレット PC で「News in Levels」を検索し、開く。 →
- (2) タイトルから読みたい記事を選ぶ
- (3) Level 1 をクリックする ↓



- (4) 音声ファイルをクリックし、音声を聞きながら記事を読む。（イヤホンをつけること）
- (5) 音声なしで、記事を読む。わからない単語は、翻訳機能や辞書機能で調べる。（ノートや単語帳に書き留めることを推奨します）
- (6) 記事の内容が理解できたら、再度音声ファイルを聞き、読み上げのスピードと同じ速さで理解しながら聞けるか試す。（音声と同じスピードで理解できるまで繰り返し聞く。 発展：リスニングを伸ばしたい者は、テキストなしで理解できるまで聞く）

- (7) 最後に翻訳機能で全文訳を表示し、内容が正しかったかを確認する。(内容が正しくなかった場合、何が違うのか、どの部分の理解が間違っていたのか突き詰めること)
- (8) さらに詳しい内容が読みたければ、Level 2 を読んでみる。Level 2 のやり方も Level 1 と同じ。
- (9) Level 3 のページには、記事の内容についての動画がついているので、記事内容がイメージしづらい場合の補助に、また記事を読んだ後のご褒美として、観てみよう。

「News in Levels」について

英語学習者用の web サイト。幅広い英語のニュースが3つのレベルで読める。

Level 1 :

全て動詞は現在形のみで書かれている。内容が易しい英語で言い換えられており、短くまとめられている。詳細は書かれていない。たまに難しい語が入ることもあるが、中学生でも読めるレベル。

Level 2 :

平易な文法で書かれている。レベル1より詳しい内容が書かれている。レベル1を読んで理解していれば、内容理解には困らない程度の英文。たまに難語が入ることがあるが、語彙は受験前の高校生レベル。

Level 3 :

レベル2よりも詳しい内容で英字新聞を読みやすくした程度の英文で書かれている。レベル1、レベル2と内容を理解できていれば、十分内容理解は可能なレベル。語彙は、大学入試レベル (共通テスト・大学2次試験)

英語4技能の力を高めるために必要とされるもう1つの要素

→ **schema (スキーマ)**

スキーマとは、過去の経験や外部の環境に関する構造化された知識の集合体。長期記憶に貯蔵されている出来事、行為、事物などについての**一般的知識**のことをいう。(コトバンクより引用)

英文を読んだり、聞いたりして理解しようとする際に、**その話題やテーマについての背景知識**があるかどうかで、内容の理解に影響を及ぼします。例えば、野球が大好きな人がメジャーリーグの記事を読むのと、野球に興味がない人が、同じ記事を読むのでは、内容の理解に大きな違いが生まれるということは想像できるでしょう。

ある話題について「大好き」とまではいかないまでも、幅広い分野への知識や、その分野に関わる語彙を知っていれば、英語の4技能習得に大いに役立ってくれるでしょう。

こういった意味においても、英語でニュースを読むことには意義があります。英語の記事をたくさん読んで、テーマや話題に沿った**語彙**を学ぶと同時に、記事内容から**一般的知識**を獲得していきましょう。

一人一台端末利用について課題に感じていること

授業について

1. 生徒の机が小さい

- 勉強道具でスペースをほぼ使っているため、置き場がない。
- タブレットを机の上に置きながら、プリントやノートに書くことが難しい。
- せめて天板が大きいサイズの机が欲しいが、大きい机で1クラス40人では教室がさらに狭くなってしまうため難しい。(クラスが少人数になって欲しい)

2. タブレット使用中は、生徒が真剣に話を聞いているのかどうかわかりづらい。

- 生徒は画面を見ているため、生徒の反応が見えにくい
- 生徒の画面がこちらからは見えないため、何か別のことをやっても気づくのが難しい。
- (考えすぎだと思うが)「～しながら」行動することが増えることで、集中力や深く考えることに影響を及ぼすのではないかという不安がある。

3. タブレット端末を使った指導と評価の整理

- ゴール(身に付けさせたい力)から逆算していく過程で、効果的な指導法を選択できるようにする(今は、何が効果的か見極めつつ試している段階)
- 現在は、評価材料を集めて評価に組み入れる形にしかっていない
- パフォーマンス評価の構築と改善
- 主体性の評価について改善が必要

4. タブレット端末の利点を生かした自主的・主体的な学習の促進

- 非同期的な活動を授業に組み込む(現在:単語テストとLesson終了後の学習記録シート程度)
- スタディサプリとの連携(自学モデルの整理と提示)

5. スマホの使用についてのルーズさが目立つようになってきた。

- タブレットの充電がない場合や忘れてきた場合は、教科担任に申し出てスマホで代用することになっている。
- 授業中にスマホを使用した場合は、保護者へ返却・授業中に着信音やバイブがなった場合は預かるといった厳しいルールが徹底しづらくなった。

授業外について

1. タブレットの保管ロッカーのトラブルと扱い方

- タブレットを貴重品として扱うことに決め、教室の個人ロッカーにダイヤル式のロック(個人負担:一括購入)をつけたが、鍵の暗唱ダイヤル番号が意図せずに変更になってしまい、鍵が開かない生徒が続出した。
- そのせいもあり、面倒くさがってロックをかけない生徒が多発している。
- 次第にタブレットの扱いが雑になり、机の中に置きっぱなしの生徒が現れた。

2. 充電がなくなる生徒が出てきた。

- 授業での使用が増えてきたことも原因の一つ。
- タブレットは毎日持ち帰るというルールだが、ロッカーに入れっぱなしの生徒がいる。
- ロッカーに置いておけるものリストをつくって守らせていたが、タブレット購入に伴ってリストを撤廃し、持ち帰る物と置いていく物を自己判断にしたことも原因と考えられる。